



第4号様式

令和7年3月14日

神奈川県薬剤師会 会長 殿

申請者 住所 神奈川県相模原市中央区富士見 6-1-1
団体名 公益社団法人相模原市薬剤師会
代表者名 会長 大岡 元



令和6年度公益目的事業実績報告書

令和6年5月17日付で交付決定を受けた公益目的事業補助金に係る補助事業の実績を、「地域薬剤師会・職域薬剤師会 公益目的事業補助金交付要綱」により、関係書類を添えて報告します。

添付書類

- 1 事業結果報告書
- 2 収支決算書または収支を証する書類

令和6年度 公益目的事業補助金 事業活動報告

実施時期（R6.4～R7.3）

1 相模原市薬剤師会事業

(1) 広報及び災害時対策に関する事業

① 広報事業：

1. 相模原市医師会広報誌「健康さがみはら」3月号に、『『オーバードーズの真実』～過剰摂取のリスクを理解する～』を寄稿し、市民に正しい医療知識の普及と予防に対する意識の向上を図った。
2. ホームページに、市民向けに、医薬品等に関わる情報の提供を行った。

② 災害時対策事業：

1. 災害時マニュアルの改訂を行い、会員に配布した。また、市内救護所担当薬剤師の見直しを行った。

【救護訓練等】

期 日	訓練名	場 所	参加者数
7月28日(日)	相模原市災害時医療救護訓練	相模原北メディカルセンター	4名

【研修会等】

期 日	内 容	場 所	参加者数
6月16日(日)	災害医療コーディネート研修	相模原市総合保健医療センター7階視聴覚室	3名
9月13日(金)	災害薬事サポーター養成プログラム 「薬剤師のための災害医療スキルアップ セミナー②in 相模原」	相模原市総合保健医療センター7階視聴覚室	28名
2月28日(金)	災害薬事サポーター養成プログラム 「薬剤師のための災害医療スキルアップ セミナー③in 相模原」	相模原市総合保健医療センター7階視聴覚室	31名

③ その他この事業に必要な諸会議及び業務

【災害時対策委員会】8月6日(火)

【災害薬事サポーター養成プログラムの開催に向けた打ち合わせ会】8月19日(月)

【相模原市災害時医療救護検討会専門部会】1月31日(金)

(2) 薬学生の育成に関する事業

① 薬学生受入対策事業：

1. 薬学生の11週間にわたる薬局実習を当会の社員が所属する薬局と連携を取りながら、体験実習を支援し、薬局で賄いきれない実習については、集合研修等を行い、3期6日間に亘り79名が参加し、円滑に行った。

【集合研修の開催】

期 間	講 座 名	場 所	受入人数
4 月 7 日（日）	薬剤師法、夜間休日対応、災害時対応、適正使用・リスクマネジメント、薬局製剤・漢方製剤	相模原市総合保健医療センター5階 医師会会議室及び 6 階学校保健検査室	19 名
6 月 30 日（日）	薬剤師法、夜間休日対応、災害時対応、適正使用・リスクマネジメント、薬局製剤・漢方製剤	相模原市総合保健医療センター5階 医師会会議室及び 6 階学校保健検査室	13 名
9 月 16 日（月）	薬剤師法、夜間休日対応、災害時対応、適正使用・リスクマネジメント、薬局製剤・漢方製剤	相模原市総合保健医療センター5階 医師会会議室及び 6 階学校保健検査室	8 名
10 月 12 日（土）	実務実習集合研修 D（健活！さがみはら健康フェスタ 2024 キッズ調剤体験）	相模原市総合保健医療センター	7 名
10 月 14 日（月）	実務実習集合研修 E（相模原スポーツフェスティバル）	相模原ギオンスタジアム	3 名

② その他この事業に必要な諸会議及び業務

1. 会議等

【北里大学薬学部 OSCE 評価者直前講習会】11 月 30 日（土）、12 月 1 日（日）

【北里大学薬学部 2023 年度 OSCE 本試験】12 月 8 日（日）

2 啓発・相談事業

(1) 地域住民に対する啓発・相談事業

① 相談事業：市民を対象に月 1 回、薬の相談事業を次の通り行った。

期 日	場 所	相談者数
4 月 18 日（木）	相模原市総合保健医療センター6F 相模原市薬剤師会会議室	0 名
5 月 16 日（木）	〃	1 名
6 月 20 日（木）	〃	2 名
7 月 18 日（木）	〃	0 名
8 月 15 日（木）	〃	0 名
9 月 19 日（木）	〃	0 名
10 月 17 日（木）	〃	0 名
11 月 21 日（木）	〃	1 名
12 月 19 日（木）	〃	0 名
1 月 16 日（木）	〃	0 名
2 月 20 日（木）	〃	1 名
3 月 13 日（木）	〃	0 名

② 薬物乱用防止啓発活動事業：

1. 市内において、保健所及び神奈川県薬物乱用防止指導員協議会と協働で市内駅前等にて啓発活動を次のとおり行った。

【街頭啓発活動等】

期 日	名 称	場 所	参加者数
7 月 27 日（土）	上溝夏祭りにおける薬物乱用防止活動	上溝夏祭り会場	5 名
11 月 3 日（金）	令和 6 年度麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動（さがみはらフェスタ）	相模総合補給廠一部返還地	3 名

2. 市内のお祭り等において、市民向けに啓発活動を次の通り行った。

【薬物乱用防止啓発活動等】

期 日	名 称	場 所	参加者数
10 月 12 日（土）	健活！さがみはら健康フェスタ 2024	相模原市総合保健医療センター	8 名
10 月 14 日（月）	アンチ・ドーピング啓発活動	相模原ギオンスタジアム（スポーツフェスティバル）	13 名

3. スポーツファーマシストの育成及び競技者を含めたスポーツ愛好家などに対し、薬の正しい使い方の指導、薬に関する健康教育などの普及・啓発のための研修会、講演会を次の通り行った。

期 日	名 称	場 所	対象者数
1 月 31 日（水）	アンチ・ドーピング研修会 ・禁止表国際基準の変更点 ・「気軽に始める、アンチ・ドーピング地域活動」	相模原市総合保健医療センター7 階視聴覚室	20 名

4. 相模原・町田大学地域コンソーシアムの活動に参画し、薬の正しい使い方の指導、薬に関する健康教育などの普及・啓発を行うため、公開講座を行い、一般市民に適切な薬物療法等が図られるよう啓発を次の通り行った。

期 日	名 称	場 所	講師名	対象者数
8 月 4 日（日）	中学生のための初級薬学講座	相模原市総合保健医療センター7 階視聴覚室	越田裕恵	13 名
3 月 2 日（日）	薬・健康市民講座 薬剤師が教える自分自身で健康になる方法～元気で長生きするために～	小田急相模原駅文化交流プラザ（おださが	澤田寛之	38 名

		プラザ) 多 目的ルーム AB		
--	--	-----------------------	--	--

③ その他この事業に必要な諸会議及び業務

1. お薬講座等の実施

自治体等の依頼に基づき薬剤師を派遣し、医薬品の正しい知識の普及等を市民等に対して行った。

期 日	内 容	場 所	講師名
7月11日(木)	薬とサプリメントについて	大野北公民館	佐藤克哉
9月14日(土)	健康に関する講話	青根公民館	森田育子
11月26日(火)	選定療養費とジェネリック医薬品について	特別養護老人ホーム しょうじゅの里	神原大輔
12月25日(水)	タバコ対策の必要性について	津久井保健センター	鈴木孔子
1月22日(水)	薬について	星が丘公民館	入江慎也

2. 会議

【公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム】2月12日(水)

【さがみはら市民健康づくり会議】5月9日(木)、12月13日(金)

【薬物乱用防止啓発に係る協働事業についての打ち合わせ会】5月9日(木)

【啓発・アンチドーピング委員会】4月19日(金)、6月17日(月)、12月13日(金)

【スポーツフェスティバル説明会】9月26日(木)

【健活！さがみはら健康フェスタ 2024 出展者説明会】9月12日(木)

収支決算書

公益社団法人相模原市薬剤師会

収入		支出		
科目	金額（円）	科目		金額(円)
会費	1,529,000	広報事業	印刷費	764,612
			会議費	148,000
			役務費	348,163
			情報関係費	255,013
		災害時対策事業	会議費	70,000
			役務費	261,117
薬学生受け入れ対策事業及び体験学習受入事業	会議費	346,000		
	役務費	315,602		
補助金	1,528,000	相談事業	旅費	96,000
		薬物乱用防止啓発事業	薬物乱用防止活動費	267,488
			くすりの適正使用教育費	450,210
合計	3,057,000	3,322,205		